

普段からできる防災対策には、どのようなものがあるでしょうか！？  
台風は事前に備えが出来る災害です！しっかりと準備しましょう！

## 普段からの対策と準備があなたの身を守ります！

### 1. 家の外の備えは十分に

水害に備え、側溝や排水溝の掃除をし、水はけをよくしておきましょう。  
また、屋根、塀、壁などの点検、補強も台風が来る前に普段から行って  
おきましょう。

### 2. 非常用品を備蓄する

ライフラインが途絶えたときのことを想定して、非常用品を備えましょう。  
(懐中電灯、電池、ライター、マッチ、携帯ラジオ、ワンセグ携帯、  
非常用食料、着替え、タオル、救急薬品、水、貴重品※公衆電話に  
使える10円玉も)

### 3. 家族で話し合う

家族で緊急連絡手段とその方法を話し合しましょう。また落ち合う場所  
などを決めておくといいでしょう。

### 4. ハザードマップを入手する

家の近くに洪水の恐れのある河川があったり、低地、急傾斜地で水害や  
土砂災害の恐れがある場合は事前にハザードマップなどを入手しておきま  
しょう。ハザードマップは各市役所や役場などで入手することが出来ます。

## ○●接近する前にもう一度チェック●○

【家の周りの再点検をする】

家の周りにあるものが強風などで飛ばされないかチェック！

【窓や網戸を補強する】

ガラスのひび割れや窓枠のガタつきのチェック！窓  
にテープを貼るなどして補強しましょう！

【ライフライン断絶に備える】

断水に備えて浴槽に水を張るなどしてトイレなどの  
生活用水を確保しましょう！



参考資料：日本気象協会のホームページ

災害に強くクリーンなエネルギーである  
プロパンガスによる発電システム。

いざという時に安心して使える



軒先にあるLPガスが発電用エネルギーとして利用可能。  
事務所や家庭用として即使用可能な低圧タイプです。  
HondaとYAZAKIの共同取り組み。

防災向けプロパンガス発電機  
**EU9i GP**

専用ガス供給ボックスで  
ワンタッチ接続!!

定格出力	900VA
本体重量	約14kg
燃料	低圧LPガス*

EU9iGP+専用ガス供給ボックス(コード3m)  
希望小売価格 **230,790円(税込)**

\*LPガスをご使用の一般家庭において、ガス機器に使用されているガス圧力(2.0~3.3kPa)。  
\*LPガス事業者による設置が必要になります。  
\*工事費が別途かかります。

#### LPガス低圧供給に対応

日頃お使いの  
LPガスがそのまま使える  
低圧ガス対応の発電機  
です。

#### 長時間使用に対応

(50kg容量なら100時間以上の発電)

LPガス50kg容量なら  
100時間発電が可能です。  
(注)エンジンオイル等の補充が  
必要となる場合があります。

#### 液化石油ガス法に対応 した発電システム

安心してLPガス供給が  
できるように液化石油ガス  
法で定められた迅速継手  
を採用しています。

#### 低温環境にも強く 冬場でも使用可能

-15℃ 使用温度範囲は-15℃  
~40℃。  
40℃ 環境に左右されません。

矢崎のホームページより抜粋